事業番号	08 04 45	事業改善シート(26年度実施事業分)	口当初郢	要求	口当初予算到	案 ■補正予算案 □点検	
事 業 名	園芸農業所得向上緊急支援事業				部局	農政部	
	图式辰未川付四上米心义扳手未			担当	課·室	園芸畜産課	
総合5か 年計画	プロジェクト		課	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業					
<u> </u>	旭泉の総合の展開	2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		実施期間		H27 ~	

1 事業の概要

目指す姿 消費者ニーズの高い果樹オリジナル品種への緊急的な更新や、マーケット需要に対応した野菜生産の推進により、園芸農業の一層の振興と生産農家の所得向上を図る。

現状 (予算編成 時)

ぶどう「ナガノパープル」は、皮ごと食べられる種なしのぶどうで、消費者や市場のニーズが高く、主力の「巨峰」よりも高価格で販売されている一方、栽培上、裂果しやすい課題がある。そこで、裂果防止技術を農家に周知し、「巨峰」から「ナガノパープル」への品種更新を進める。

なし「サザンスイート」は、病気に強く作りやすい品種で、市場評価が高く同時期に出荷される「幸水」より高価格が期待されるため、「幸水」から「サザンスイート」への転換を誘導し、早期産地化を図る。

アスパラガスは、4~5月期収穫の増産のため、1年養成苗の供給による早期生産拡大により需要期の出荷量を増加させる。

県が関与 する理由 | 【左記の説明、根拠法令等】 | 【を記の説明、根拠法令等】

県オリジナル品種の振興に効果的な施策を展開し、果樹農家の所得向上を図る。

県民との協働による実施:今後実施予定長野県食と農業農村振興計画、農畜産業振興事業補助金交付要綱

① 成果目標(H27)

ぶどう「ナガノパープル」栽培面積 135ha なし「サザンスイート」栽培面積 27ha アスパラガス 4~5月出荷量 300t

② 事業内容

(単位・千円)

成果目標・
事業内容

② 事業的谷							中位: 下門)	
	項目	実施方法	H27実施内容		H26			
	グロ	美胞刀伝			(補正前)	(2月経対)	(補正後)	
緊	巨峰からナガノパープルへの		生産拡大計画の作成(9件)、裂果低減等 習会の実施(4回)、実践展示園の設置、 園のかん水設備、苗木導入、 補助先(産地協議会等)			5,430	5,430	
	緊急的な更新を支援		生産安定・品質向上研修会の開催(2回)、 指導、裂果低減優良事例集の作成・配布 委託先(長野県園芸作物生産振興協議会		370	370		
	サザンスイートの早期産地化	補助金	産地化計画の作成(3件)、大規模実証ほ 培技術講習会(2回)、消費者へのPR、サ への新植、補助先(産地協議会等)			1,302	1,302	
		生産振興大会の開催(1回)、栽培研修会・品種検討 委託 会(1回)、市場宣伝用資材の作成・配布、 委託先(長野県園芸作物生産振興協議会)				498	498	
	(再掲)需要に応える園芸産地育成事業	補助金	アスパラガス産地化プロジェクト			(3,000)	(3,000)	
l		0	7,600	7,600				

	区 分(単位:千		分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26補正後
		前年度繰越					
	予算—		当初予算				0
事	朝		補正予算				7,600
業	II.		合計(A)				7,600
~			一般財源				0
⊐			県 債				
_	財源	原	国庫支出金				7,600
ス			その他				0
۲	決	t 算 額(B)					
		算	職員数(人)				0.30
	人件費		概算人件費 (C)				2,477
	概算事業費(B(A)+		業費(B(A)+C)				10,077

	成果目標の達成状況								
項目	H26末		H28						
クロー	(見込)	目標	成果	達成状況	目標				
ぶどう「ナガノ パープル」栽培面 積	115ha	135ha							
なし「サザンス イート」栽培面積	22ha	27ha							
アスパラガス 4~5月出荷量	290t	300t							

要求からの主な変更点

要求どおり